

## 6 特別会計

- (1) 貯木場事業特別会計 3,127万4千円 構成比0.1%  
(対前年度当初比 △3,237万2千円 50.9%の減)
- (2) 渡海船事業特別会計 1億7,662万7千円 構成比0.5%  
(対前年度当初比 4,939万5千円 38.8%の増)
- (3) 住宅新築資金等貸付事業特別会計 1,928万6千円 構成比0.1%  
(対前年度当初比 △136万4千円 6.6%の減)
- (4) 平尾墓園事業特別会計 3,731万7千円 構成比0.1%  
(対前年度当初比 1,922万3千円 106.2%の増)
- (5) 公共下水道事業特別会計 56億83万1千円 構成比16.9%  
(対前年度当初比 3億2,244万8千円 6.1%の増)
- (6) 工業用地造成事業特別会計 5億8,477万8千円 構成比1.8%  
(対前年度当初比 △3億6,923万6千円 38.7%の減)
- (7) 国民健康保険事業特別会計 140億7,563万7千円 構成比42.5%  
(対前年度当初比 11億8,435万7千円 9.2%の増)
- (8) 介護保険事業特別会計 111億665万7千円 構成比33.6%  
(対前年度当初比 4億3,017万3千円 4.0%の増)
- (9) 後期高齢者医療事業特別会計 14億6,386万円 構成比4.4%  
(対前年度当初比 △1億1,983万3千円 7.6%の減)

**特別会計合計 330億9,626万7千円**

(対前年度当初比 14億8,186万6千円 4.7%の増)

※老人保健事業特別会計は平成22年度末で廃止

(老人保健事業特別会計 平成22年度当初予算額 92万5千円)